

# 浮世絵動物園

## かわいい! おもしろい! ちょっとヘン? —豊かな動物表現をご覧あれ

浮世絵にはさまざまな動物が登場します。ペットとして愛される猫や犬、日々の営みを助けた馬や牛など身近な動物はもちろん、おめでたい鶴や亀、舶来の象や豹、はては地震を起こすとされた鯰までもが描かれます。また浮世絵師たちは、想像力を駆使し擬人化した動物たちの姿を生き生きととらえ、虎子石のようにこの世に存在しない珍獣も生み出しました。まさに浮世絵は、動物表現の宝庫といえるでしょう。

本展では約 160 点の作品をご紹介します、バラエティに富む動物表現を存分にお楽しみいただきます。この夏は美術館で、かわいらしくてちょっとヘンテコな、浮世絵の動物たちと触れ合ってみるのはいかがでしょうか。



(1) 月岡芳年 「風俗三十二相 うるまの風俗」(後期)  
寛政年間処女之風俗



(2) 歌川芳豊 「中天竺馬爾加国出生新渡船来大象之図」(前期)

## 浮世絵だから見えてくる 江戸っ子と動物のディープな関係

浮世絵にはペットを溺愛する今と変わらない人々の姿が描かれます。一方で、犬に魚を盗まれる魚屋や馬に乗った旅人など、現在では見られなくなった人と動物との暮らしぶりも伝えてくれます。さらに日々のあらゆる一コマを切り取る浮世絵では、木菟を描いて疱瘡除けの効果を期待した「疱瘡絵」、飼い主のかわりに伊勢参りをしたと伝えられる犬の姿も描かれました。時に現代人の想像を超える動物たちの活躍ぶりをご紹介します。



(3) 鈴木春信 「猫に蝶」  
(前期: 7/30-8/14)



(4) 葛飾北斎 「犬」(後期)



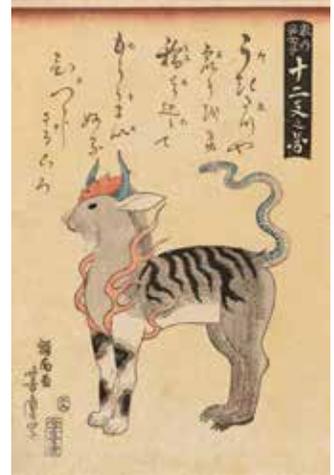
(5) 歌川国芳 「木菟と春駒」(前期)

## 伝説の霊獣・ナゾの珍獣

雨を呼ぶ霊力があるとされた龍、普賢菩薩の乗り物とされた白象、妖狐や化け猫など、伝説や物語に登場する空想上の生き物たちも浮世絵では大活躍。しかしそれだけではありません。虎と石が合体した虎子石や、すべての干支が合体した不思議な生き物も登場するのが浮世絵です。伝統的な動物表現はもちろん、絵師の自由なイマジネーションに支えられた愉快的な作品も楽しむ、江戸っ子の感性にも触れてみてください。



(7) 歌川芳員  
「東海道五十三次内大磯をだはらへ四り」(前期)



(6) 歌川芳虎「家内安全ヲ守 十二支之図」(後期)

## 踊りも仕事もおめかしも 一躍動する擬人化動物一

動物を描いた浮世絵のなかでも人気が高いのが擬人化作品です。本展でも、相撲をとる兎、商売や勉強をする猫、喧嘩や宴会芸をする鳥、踊るタコなど、多彩な作品をご覧ください。人間のように振る舞う動物たちの姿はとても微笑ましくてユーモラス、おまけに当時の生活風俗も教えてくれます。その魅力をご堪能ください。



(8) 歌川芳藤「兎の相撲」(前期)



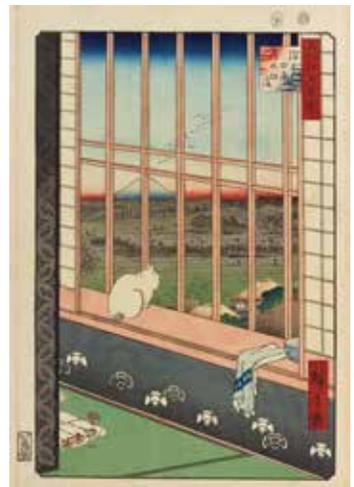
(9) 歌川芳藤「しん板猫のあきんどづくし」(後期)

## 巨匠からマイナー絵師まで 一40人の共演一

北斎晩年の代表作「雨中の虎」、猫の絵の中でも屈指の人気を誇る広重「名所江戸百景 浅草田甫西の町詣」など、実力派絵師の名作も本展の見どころです。また今回、ご紹介する絵師は40人にのぼります。巨匠だけでなく、キュートな擬人化動物が得意な歌川芳藤、虎子石の生みの親で抜群のユーモアセンスを見せる歌川芳員など、知られざる動物絵の名人たちの作品もお楽しみいただけます。



(10) 葛飾北斎「雨中の虎」(後期)



(11) 歌川広重  
「名所江戸百景 浅草田甫西の町詣」(前期)

## ● ● 見どころの作品 ● ●

### (12) 菊川英山「虎図」(前期)



虎は、生息していなかったにも関わらず、日本で古くから親しまれた動物です。龍と対峙する荒ぶる姿で描かれることもあります。本作では、竹の背後からギョロリとした大きな目に笑うような口元、ふっくらとした肉球を備えた、とても愛嬌のある虎が登場します。なお縦長の画面は浮世絵版画で広く用いられた大判サイズを縦に2枚つなげたもの。

この形式は「掛物絵(かけものえ)」とも呼ばれ、周囲に表装を施し掛軸のようにして鑑賞されることもありました。江戸っ子たちが室内に飾り、大人も子供も楽しむには、本作の虎はちょうどよい親しみやすさだったのかもしれません。

☆画像データのご用意もございます。ご希望の方はご連絡ください。

タイトル 浮世絵動物園

英タイトル Animals in Ukiyo-e

会 期 2022年7月30日(土)～9月25日(日)

【前期 7月30日(土)～8月28日(日) 後期 9月2日(金)～9月25日(日)】 前後期で全点展示替え

開館時間 午前10時30分～午後5時30分(入館5時まで)

休 館 日 月曜日(9/19は開館)、8/30～9/1(展示替えのため)、9/20

入 館 料 一般 1200円 大高生 800円 中学生以下無料

最 寄 駅 JR山手線 原宿駅(表参道口)より徒歩5分

東京メトロ千代田線・副都心線 明治神宮前駅(5番出口)より徒歩3分

問 合 せ 050-5541-8600(ハローダイヤル)

公式サイト <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/> 公式Twitter @ukiyoeota

太田記念美術館 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-10-10 TEL 03-3403-0880 FAX 03-3470-5994

E-mail [om@ukiyoe-ota-muse.jp](mailto:om@ukiyoe-ota-muse.jp) 展示担当: 赤木美智 広報担当: 金塚さくら

# 広報用画像申請書

※Eメールにて画像データをお送りいたします。

太田記念美術館 金塚 宛

FAX 03-3470-5994

E-mail om@ukiyoe-ota-muse.jp

貴社名

---

貴媒体名・ご所属名

---

お名前

---

E-mail

---

TEL / FAX

---

ご希望の作品

- (1) 月岡芳年「風俗三十二相 うるささう 寛政年間処女之風俗」(後期)
- (2) 歌川芳豊「中天竺馬爾加国出生新渡舶来大象之図」(前期)
- (3) 鈴木春信「猫に蝶」(前期：7/30-8/14)
- (4) 葛飾北斎「狛」(後期)
- (5) 歌川国芳「木菟と春駒」(前期)
- (6) 歌川芳虎「家内安全ヲ守 十二支之図」(後期)
- (7) 歌川芳員「東海道五十三次内 大磯をだはらへ四リ」(前期)
- (8) 歌川芳藤「兎の相撲」(前期)
- (9) 歌川芳藤「しん板猫のあきんどづくし」(後期)
- (10) 葛飾北斎「雨中の虎」(後期)
- (11) 歌川広重「名所江戸百景 浅草田甫西の町詣」(前期)
- (12) 菊川英山「虎図」(前期)

リリースのテキスト・データ 要  不要

その他ご希望があればお書きください。(画像サイズや形式にご指定のある場合もご記入ください)

[

]